

平成 20 年 9 月 25 日

南海電気鉄道株式会社

懐かしの『1521系』をデザイン
「鉄道の日記念コンパスカード」を発売します

南海電鉄（社長 亘 信二）では、毎年「鉄道の日」（10月14日）を記念して発売し、お客さまからご好評をいただいている「鉄道の日記念コンパスカード」を、10月11日（土）から1万枚限定で発売します。今回の図柄は、昭和30年代から南海線で活躍した『1521系』をデザインしました。概要は以下のとおりです。

1. デザイン 1521系
2. 発売開始 平成20年10月11日（土）
3. 発 売 額 1,000円
4. 発売枚数 10,000枚限定
5. 発売場所 南海線・高野線の各駅窓口
（一部の駅を除きます）



鉄道の日記念コンパスカード「1521系」(イメージ)

【1521系について】

昭和34年、南海本線にちょっと変わった塗色の新造車が登場しました。ダークグリーンの車体にオレンジ色の帯が入った通勤車両『1521系』です。同37年にかけて、在来車のモーターなどを流用した「モハ1521形」をはじめ、同じ車体を使用した「モハ2051形」、中間車「サハ3801形」の計20両を製造。車体の上半分がライトグリーン、下半分がダークグリーンの新塗装に変わりました。

後に支線で活躍しましたが、平成7年10月に和歌山港線で「さよなら運転」を行ない、営業運転を終了しました。

以 上